

## 新・日本ロボットビジネス体系講座 カリキュラム

### I 基礎編（ビデオ学習）

我々は今時代のどこにいるのか、どこへ向かおうとしているのか

- ・本講座で得られること
- ・レベル合わせ
- ・ロボットの分類
- ・ロボット関連技術＝ロボティック
- ・ロボットと思うモノ
- ・時代の変わり目
- ・ソフトウェアとハードウェアの交差点
- ・先進技術動向予測の捉え方
- ・今できること、将来できそうなこと
- ・AI とロボットの融合
- ・グラン☆ロボティック

～ヒトと機械と社会との劇的關係性 物理的行動を伴うリアル社会のサービスが中心に～

- ・ Society 5.0 の先 ～ワレラの時代 誰もがよりクリエイティブで心躍る時間を生きる～

### II 実践編（ビデオ学習とライブ講義）

#### 1.現状を知る

- ・些細な事の難しさ
- ・国内外のロボット販売台数、市場シェア
- ・いかにスケールアップするか
- ・ロボットに関わる法律/規則
- ・産業用ロボットと協働ロボット
- ・SIer の見分け方
- ・国内外のロボット関連施策
- ・米中貿易対立 ～ロボットビジネスへの影響～
- ・中国製ロボットとの付き合い方
- ・ロボット国際競争力
- ・プライバシーと信頼（スマートホームとプライバシー）
- ・パブリック・アクセプタンス（社会的受容性）

#### 2.なにから手を付けていけばいいのか

- ・一筋縄ではいかないロボットビジネス



- ・ロボットに“引っ張られ過ぎない”
- ・ロボットを使う意義
- ・ロボット導入メリット、課題
- ・失敗する（うまくいかない）確率の高い例、成功の匂いのする例
- ・ロボットが得意なこと
- ・データ入出力デバイスとしてのロボット
- ・ロボットが活躍できる条件
- ・ロボット導入に適した分野

### 3.新規事業開発

- ・社内説得方法
- ・社内組織改革
- ・アプローチ方法
- ・資金調達方法
- ・特許出願
- ・スタートアップ
- ・オープンイノベーション
- ・実証実験/試験場/展示会/スマートシティ
- ・販売方法/販売手段/販路開拓
- ・サポート/カスタマーサクセス/教育/コミュニティ

### 4.安全性の確保

- ・本質安全と機能安全/国際安全規格/リスクアセスメント
- ・防塵・防水/防爆・耐衝撃
- ・食品の安全
- ・試験評価/適合性評価
- ・サイバーリスク/サイバーセキュリティ
- ・損害保険 ～ロボットやドローン、自動運転車などの先進技術の保険～
- ・多層安全 ～安全パッケージで考える～
- ・ロボティック・リテラシー ～リスクを共有する社会の醸成～

### 5.収益化への道

- ・単品売りからソリューションへ
- ・コロナ禍でのソリューションサービス
- ・ロボットに求められる新たな価値



- ・ロボットのビジネスモデル

### Ⅲ事例編（ライブ講義）

- ・体系講座受講企業の最新動向
- ・ディスカッション

※ロボットビジネスの最新動向を反映する講座にするため、講座内容が一部変更される場合があります。

